

求める会ニューズ No. 986

食料環境セミナー報告

「福島第一原発事故から10年～放射性汚染土の拡散を止めるために～」

神戸大学英語講師、さよなら原発神戸アクション共同世話人 小橋 かおる さん

3月24日(水) 10:30～12:00

小橋さんは神戸大学で時事英語を教える時、学生に英語を教えるだけではなく、言葉の向こうの世界で実際に起きていることに興味を持ち活動されてきました。

イラク戦争の劣化ウラン弾による惨状を描いた映画「ヒバクシャ 世界の終わりに」を見て、ガダガンターの値が3.03μSv(マイクロシーベルト)であることを知りました。

そんな時起きたのが2011年3月11日の東日本大震災。翌3月12日、福島原発第一号機の爆発では県下の郡山でも20μSvが計測され、家の中でも2Sv(シーベルト)が測られています。これは大変な値です。

以後、放射能から暮らしを守るため、「さよなら原発アクション」の運動に参加。街頭活動とともに学習会を持ち、そこで内部被ばくの実情を知りました。国が基準としているのは外部被ばくで、内部被ばくに対しては軽視する傾向がありました。

しかし福島事故によって、セシウムボールといわれる放射性物質が金属と混ざって飛散するという事態が起きました。これはとても小さい微粒子で、空気中に拡散し、雨で降下し土に沈着するのです。セシウムは水溶性で、体に取り込まれても汗や尿などとなって放出することができます。しかしセシウムボールは不溶性なので残留します。広島原子爆弾で放出されたウランボールが被爆者の肺の中で何十年も放射能を出していた例もあります。同様なことがセシウムボールでもありえます。

東北のみならず、横浜の保育園でも校庭に汚染土が埋められており、園児二人が白血病となったため、保護者は撤去を求めましたが、市議会はこの請願を不採択としました。横浜市で8000ベクレルを超える指定廃棄物の土は2.9ト、関東・東北全体では18万トあり、日本全国の問題です。

1秒間に1個ずつ壊れる放射性物質の放射エネルギー(強さ)を1ベクレルといいます。福島原発構内においては、100ベクレル/kg以上のものは黄色い缶に入れて厳重保管されています。

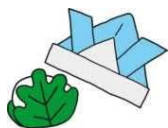
しかし国は2016年あたりから、除染で集めた8000ベクレル以下の汚染土を全国に拡散することに取り組み始めました。環境省は、8000ベクレル以下の汚染土を公共工事などで再利用する基本方針を盛り込んだ、施行規則の改正案(2020年4月1日施行)に関してパブリックコメントを募集しました。

小橋さんは反対のコメントを返信するとともに、多くの地方議員や農業関係者、生協などに声をかけ、放射性廃棄物の再利用を止めて暮らしを守る緊急シンポジウムをリモートで行いました。その甲斐あって、4月1日からの実施は中止されました。しかし、2021年、小泉環境大臣は福島の除染土を県外で最終処分することへの理解を深める取り組みに予算をつけました。

このように、ことが簡単に動いてしまう最大の原因は、2011年に制定された放射能物質汚染対処特措法と、2013年に改訂された環境基本法の不備にあります。法律が厳格な規制基準を持たず、行政が自在に対処できるのです。これを止めるためには、放射能汚染に対する抜本的な対策を求め、排出者責任などを盛り込んだ「放射能汚染防止法」を制定する必要があります。

(鶴甲団地G 小浦 節子)

5月のカレンダー



5月12日(水) 部会

5月20日(木) 自動引き落とし日
共同購入申込締切日

求める会事務所が移転します

神戸学生青年センターが移転し5月6日(木)に新しくオープンします。それに伴い、求める会事務所の住所と電話番号が下記のように変わります。

新住所：〒657-0051

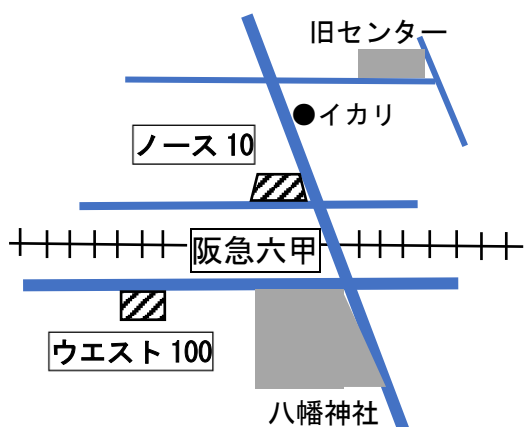
神戸市灘区八幡町 4-9-22

神戸学生青年センター内

電話・FAX 078-862-1866 (5/1から)

4F	共同事務室	会議室 B 和室
3F	事務室	ロビー
2F	ホール	
1F	サロン室	会議室 A

ウエスト 100 (阪急六甲駅より西へ100M)
(エレベーターはありません)



神戸学生センター移転募金は 325,000 円
集まりセンターにお渡ししました。ご協力
ありがとうございました。

総会についてお願い

5月19日(水)に開催を予定していましたが2021年度総会は感染拡大、緊急事態宣言発令のため書面総会になりました。総会資料と返信ハガキをお届けしますので記入の上期日までに投函してください。

生産者の今後の予定のことを考え、求める会終了後の物品の購入に関して、皆様のご意向をお尋ねします。回答用紙に記入していただき、5月31日(月)までに全員の方の提出をお願いします。

あしの会よりお願い

配送をお願いしているあしの会からメールが届きました。

昨今の厳しい感染状況に鑑み、配送時に物品の手渡しをなるべく控えたいので、玄関先に届けたことをインターホンでお知らせし、担当者が立ち去った後で受け取っていただきたいとのことです。

そのために、配送車が到着するまでに、前週の空き箱やコンテナ、注文書などを出しておいてください。

コロナが落ち着くまでしばらくの間、ご理解とご協力をお願いします。

食料環境セミナー

5月26日(水) 14:00~15:30

「コロナ時代と私たちの暮らし
神戸学生青年センター 移転記念講演」
神戸大学名誉教授 保田 茂さん

お知らせ

5月22日(土) 神戸学生青年センターウエスト100で「おーがにつく市」をオープンします。当日は yamsai さんの野菜と天然酵母のパンが並びます。是非覗いてみてください。

6月5日(土) 農塾 丹波太郎の荒木さんが話されます。今期の農塾シリーズは求める会関係の生産者の興味深いお話です。ご参加下さい。